嘉永６年（1853）７月18日、
ロシア極東艦隊司令長官プチャーチン率いる軍艦４隻が
長崎に来航しました。ペリー浦賀来航の一月半後の事でした。

展示史料の「異舩渡来記」は、ロシア艦隊来航の様子を江戸の知人に
伝えた川村庄吉（長崎奉行の家臣）の書翰の写しで、旗艦パルラダ号などを
描いた図も模写されています。

また、安政５年（1858）、幕府は６月の日米修好通商条約調印に続いて、
７～９月にかけてオランダ・ロシア・イギリス・フランスとも修好通商条約を結びました。

展示史料の表紙は「外国交易ニ付御触書之写」とありますが、上記のいわゆる「安政の
五か国条約」の写しとなっています。幕府から京都町奉行所に送られた条約文を安政７年正月に
藤西町の町役人が筆写したものと思われます。

中百舌鳥図書館B3棟分室所蔵 貴重図書展示

長崎来航ロシア艦隊と日米修好通商条約

2022.9.26（月）→ 2023.4.6（木）

中百舌鳥図書館B3棟分室（B3棟６階）

※開室時間（平日12:30～17:30）内のみ観覧いただけます。
※学外の方が観覧を希望される場合は、中百舌鳥図書館カウンター（C5棟1階）までご相談ください。
　ただし、状況により入室いただけない場合もございますのでご了承ください。